

Public Relations

広
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 チミケップ湖カヌー体験 ~ 原始の湖でカヌーを体験しました ~

平成21年度 自治会花壇コンクール
つべつふるさとまつり

まちの話題 最高の音色で町民を魅了！オーケストラによるコンサート

温故知新
道路のごみ清掃ボランティア
豊永 竹林 信三 さん

2009.10
NO.562



チョコバナナやわたあめ、フランクフルトは祭りの定番です！



津別の伝統芸能駒踊り



勇壮に町を練り歩くみこし衆に多くの観衆が見入りました



ジュースを飲んでひとやすみ

つべつふるさとまつり



がんばってみこしを担ぐ子供たち



多くの家族連れが訪れたふるさとまつり



毎年大人気のフアファ

18回目つべつふるさとまつりが、9月9日と10日の2日間、津別神社近くの町道を会場に開かれ、多くの町民が秋の祭りを楽しみました。

会場には、町内の商店街や職場、サークルなどによる手作りの出店や実行委員会によるワンパターゴルフやお面などの縁日コーナー41店が軒を並べました。

2日間とも絶好のお祭り日和に恵まれ、開始早々から大勢の人で賑わい、フアファやストラックアウト、巨大迷路などアトラクションコーナーには元気な子どもたちの声が響きわたっていました。

10日には、津別神社秋季例大祭のみこしや子どもみこし、駒踊りが町を練り歩き、五差路周辺には、多くの見物客が訪れ、2日間まつり一色に包まれました。



みなさんの募金をお願いします

布川自治会婦人部が最優秀賞獲得

平成21年度花壇コンクール 丹精込めた19花壇が参加！

今年も町内各地に設置された花壇で、自治会や学校など各団体のみなさんが、心を込めて植えてきた花が咲き誇っています。

31回を数える今回は、8月25日に花いっぱい運動推進協議会の役員9人による現地審査が行われ、19団体の中からデザインや配色、花の生育や手入れ状況など5項目から審査を行い、10団体が入賞しました。

コンクールに参加した町内19ヶ所の写真は、役場の正面玄関と中央公民館に掲示していますので、お越しの際にぜひご覧ください。

おめでとうございます

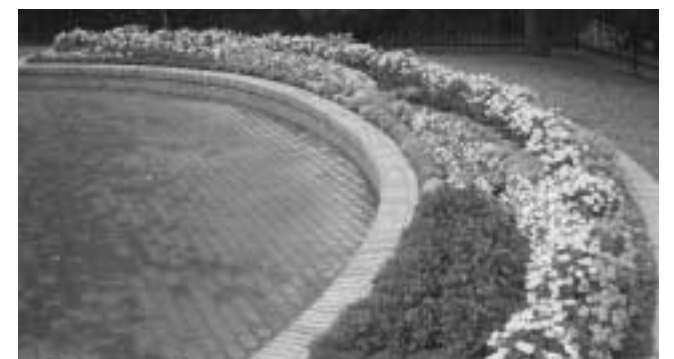
- 最優秀賞
・布川自治会婦人部
- 優秀賞
・幸町自治会女性部
・活汲中央自治会婦人部
- 優良賞
・活汲第3自治会婦人部
・西町自治会
- 奨励賞
・共和第2自治会
・相生老人クラブ
・本町自治会婦人部
- 努力賞
・津別小学校
・本岐小学校



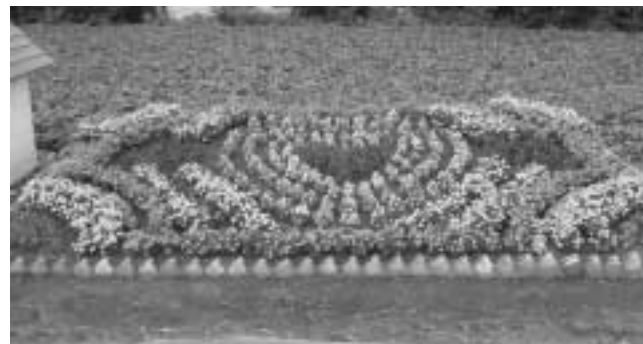
最優秀賞 布川自治会婦人部



優秀賞 幸町自治会女性部



優秀賞 活汲中央自治会婦人部



優良賞 活汲第3自治会婦人部



優良賞 西町自治会

「町が舞台・主役は町民」の計画づくりがいよいよ終盤

〈関連課題について合同部会を実施〉

原田会長の冒頭のあいさつにおいて、8月26日に開催された部会長打ち合わせ会議の報告がありました。その要旨は、「私たちがまとめた基本構想（案）の内容及び3つの戦略プロジェクトの検討状況を受け、行政側の先導的な役割の一環として、大通りを中心とする商店街の活性化や、田園工房のまち・つべつ」を指した拠点づくりを行う考えが示されました。運営形態は、まちづくりセンター構想プロジェクトで具体化



されたものを受け、その体制づくりが行われることとなるものですが、この関係は、各部会の中でも生活館構想、あるいは、住民ふれあいコミュニティ構想が企画されており、また、観光案内所や特産品の販売などとも関連することになりますので、その調整が求められることになりました」という内容でありました。

今回の審議会において、3つの戦略プロジェクトに係るこの間の検討作業の進行状況と今後の計画づくりに向けた考え方の報告を受けました。中心市街地の活性化に関しては、国道240号に面している大通りに津別の顔と賑わいをつくり、津別を売り出していくことという柱に、そのための行政の役割や商工業者の方々の協力、あるいは、空き店舗を利用し各団体の方々が活躍できる場をつくって行くことというものです。地場産業の活性化に関しては、基幹産業のさらなる向上を目指すこととし、農林商工の連携と町民の協力により、津別町のイメージアップと新しい特産品の開発、地場産品のブランド化に本格的に取り組むことを柱に、津別ならではの「食」による



地場産業の活性化への可能性を追求し、消費者志向の安全で美味しい『日本一の「食」産業の創出』に向け各団体との協議経過を含め今後煮詰めるべき方向性の報告がありました。

まちづくりセンターに関しては、これから出来る計画の実行に向け、積極的にまちづくりに関わる方々の情報を受発信するとともに、活動に関わる多くの団体や町民がともに手を携え、相互のネットワーク作りを行い活発な活動を生み出すことを目的に、「まちづくりセンター」

を核とする協働のまちづくりを推進する方向で検討が進められているというものでした。

今回の策定審議会は、実行計画作成に向けた終盤の討議の場であることから、後半の1時間は、単一の部会の討議にとどまらない課題に関して、3つのテーマに分かれての合同部会が行われました。その一つは、まちづくりセンターの機能を念頭に、「自治会連合会・老人クラブ連合会等様々なコミュニティ団体の自主活動体制の構築と活動拠点施設について」をテーマに、生活部会と住民活動部会・まちづくりセンタープロジェクトチームにおいて、二つ目は、「津別の産業と津別を学び楽しむ人づくりについて」をテーマに、教育部会・産業部会において、そして、三つ目は、「自然及び環境資源を生かす人づくり」をテーマに、環境みどり部会・活況方面部会・相生方面部会において、横断的な討議が行なわれました。

審議会では、実行計画（案）を住民の皆様公表し、意見交換会や意見募集の取り組みを行うこととしており、その内容については、先の本構想（案）の取り組みに準じることをしました。詳細については、別途お知らせすることとしております。

75歳以上の方と65歳～74歳で一定の障がいのある方が対象

長寿医療制度のお知らせ

「高額介護合算療養費」の申請について

医療保険上の世帯を単位として、「お医者さんにかかったときの自己負担額」と、「介護保険のサービスを利用したときの利用者負担額」の1年分の自己負担額を合算した金額が、この制度の基準額を超えると、超えた分が高額介護合算療養費として支給されます。

支給額は、長寿医療制度と介護保険で支払った自己負担額の割合に応じて、それぞれの保険者から支払われます。

区分	自己負担額の合計の基準額	通常、毎年8月からその翌年の7月末までの医療保険と介護保険の自己負担額の合計をもとに計算します。 なお、平成20年4月から制度が開始されたため、平成20年度に限り、平成20年4月から平成21年7月末の16カ月間の合計額で計算することができます。その場合の自己負担額の合計の基準額は、()内の金額です。
現役並み所得者	67万円(89万円)	
一般	56万円(75万円)	
住民税非課税世帯		
	区分Ⅱ	31万円(41万円)
	区分Ⅰ	19万円(25万円)

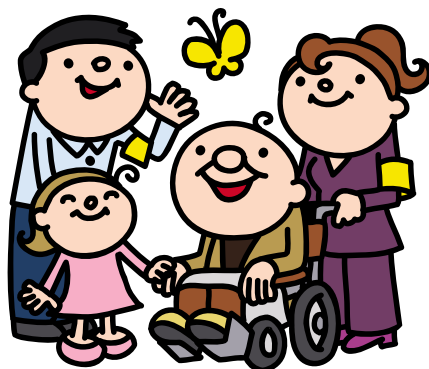
支給額が、500円未満の場合は支給されません。
所得区分は、毎年7月31日現在の窓口負担割合が適用されます。

- ・現役並み所得者：住民税の課税所得が145万円以上ある加入者（被保険者）とその方と同じ世帯にいる加入者（被保険者）の方です。
- ・住民税非課税世帯
 - 区分Ⅱ：世帯全員が住民税非課税である方に適用されます。
 - 区分Ⅰ：世帯全員が住民税非課税である方のうち次のいずれかに該当する方に適用されます。
 - ・世帯全員が所得0円かつ公的年金受給額80万円以下の方
 - ・老齢福祉年金を受給されている方

《申請手続き》

支給の対象となる方へは、12月以降に申請手続きのご案内をいたします。

ただし、平成20年4月から平成21年7月の間に町外から転入された方や75歳に到達された方等の場合、以前の医療保険や介護保険での自己負担額証明書とともに下記の後期高齢者医療担当窓口へ申請が必要です。



問い合わせ先	北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011-290-5601
	津別町役場保健福祉課 後期高齢者医療担当⑥番窓口 ☎76-2151

最高の音色で町民を魅了！
オーケストラによるコンサート



第14回つべつ日本フィルセミナーコンサートと第23回日フィル子ども芸術の広場が、8月30日に中央公民館で開かれました。今回行われたたセミナー講習会には道内外から62人もの受講生がプロの指導を受けました。

第1部では、セミナーを受けた津別中学校吹奏楽部員19人とコントラバス講師1人の特別参加による演奏でヨハン・シュトラウス作曲の『ラデッキー行進曲』と福島弘和作曲の『春に寄せて』の2曲を披露しました。続いて日本フィルメンバーとセミナー受講者でブラームス作曲の『大学祝典』序曲』を演奏。第2部も同メンバーでドヴォルザーク作曲の『交響曲第8番』（全楽章）を披露し、会場を訪れた町民たちを魅了しました。

津別高校1年による野外活動
総合農業体験が行われました

9月14日、午後1時から高台の棚とうとう農場（代表取締役 堂藤 優）において、北海道津別高等学校1年生、54人が参加し総合農業体験が行われました。

5月に作付けされ、120日近くが経過した農場において「ジャガイモ（男しやく）」の収穫が行われました。その後、「枝豆」の収穫体験も行われました。今年、雨が多く、冷夏の傾向にあり、収量が心配されましたが、高台地区はあまり影響が出ていないようです。

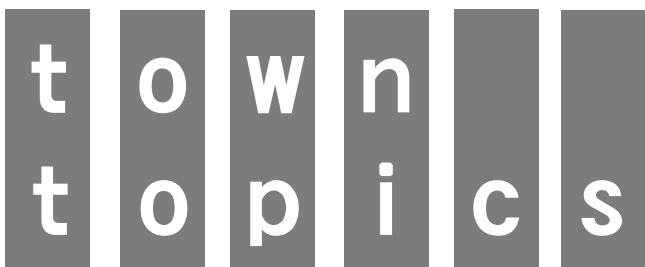


「家畜の碑」を移転
家畜の供養を執り行う

9月3日、津別町農業協同組合（山下邦昭組合長）の主催で、活汲の観音堂の横にある「家畜の碑」において、関係者、世話人の方16人が参列して、重要な役割を果たしてきた亡き家畜に、全員が焼香を捧げ供養が行われました。



この家畜の碑は、活汲地区の世話人の方たちが管理してきましたが、今年から津別町農業協同組合が管理し、活汲事業所の敷地内に移転が予定されています。この場所での家畜の供養は、今回が最後となります。



まちのわだい

全国の実力を肌で感じた
トランポリンクラブ全国大会結果報告

8月31日、津別トランポリンクラブ（黒田渉代表）の笹本陸さん（津小6年）と近藤柊馬さん（津高3年）がそれぞれ全国大会の結果の報告に来行しました。笹本さんは、7月23日から26日まで石川県金沢市で開催された第37回全日本ジュニアトランポリン競技選手権大会の個人競技部門で全国12位の成績を納めたことを報告。7月31日から8月2日まで埼玉県越谷市で、行われた第34回全国高等学校トランポリン競技選手権大会に出場した近藤さんとシンクロナイズドでペアを組んでいる佐々木大樹くんは惜しくも予選敗退となりましたが、北海道予選で道代表に選出された時の賞状を持って、全国選手たちの実力の高さについて報告に訪れました。



9月12日、津別町教育委員会（社会教育課）と津別町農業協同組合（山下邦昭組合長）の共催で、「アソビバ！つべつ」のジャガイモと枝豆の収穫体験が行われ、町内の小学生13人が参加しました。双葉の（尙すばる）（山下邦昭代表）の恩根の農場で男しゃくいもの収穫が行われ、子供たちは袋に入りきらないほど夢中になってジャガイモを掘り起こしていました。ジャガイモ収穫後、豊永の（尙仲田農場）に（仲田實代表）移動して枝豆の収穫を体験。地中深くまで根が張った茎を抜き、丁寧に袋に詰めて家庭に持ち帰りました。



アソビバ！つべつ
農作業体験、収穫の秋です

一度に250人分の食事を調理
炊事車の実演と試食を実施



9月12日、豊永のさくら公園で陸上自衛隊美幌駐屯地の炊事車の実演と食事の配給が行われました。美幌駐屯地第6普通科連帯の隊員10人が炊事車で250人分のご飯を炊き上げ、大きな釜でカレーと豚汁を用意しました。この日は、隣のパークゴルフ場で丸玉産業OB会による親睦大会が行われていたこともあり、プレーを終えた人々や自炊車の実演を見に訪れた家族連れなど約200人が集まり、列になって次々と出来たての食事をおいしそうに味わっていました。

9月2日から6日までの5日間、手作りカヌー体験（地域再生プロジェクト推進協議会主催）と進水式が行われました。今回はカナディアンカヌーと呼ばれる北アメリカが起源のカヌーを2日から5日までで作製。幅2センチ、厚さ5ミリに切断されたトドマツの板をボンドを使って張り合わせ、表面にFRP（繊維強化プラスチック）を塗装し完成。

6日にはチミケツプ湖で進水式が行われ、参加した関係者らが2人ずつ交代で、手作りカヌーの乗り心地を味わいました。できたカヌーは社会教育課に寄附され、今後の事業に使用されるそうです。



体験型観光で手作りカヌー
チミケツプ湖で進水式

楽しいゲームに笑顔いっぱい
プールまつりと記録会が開催



温水プール「すいむ」で水泳記録会とプールまつり（津別水泳協会主催）が行われ、町内の小学生約70人が参加しました。記録会では、自分の力に応じて15メートルと25メートルの自由形で、それぞれの記録更新を目指し懸命に泳いでいました。記録会終了後にはプールまつりが行われ、水中玉入れや1メートル四方のピット板に何人乗ることができか競う浮島登りなど4種類のゲームが行われ、バランスを崩し勢いよくプールに落ちるグループがあると大きな歓声があがり、プールサイドでは笑顔でいっぱいでした。

優しい先輩たちの教えに助かっています

三木 雄一朗 さん



みき ゆういちろう さん / 21歳 / 津別町出身 / ホクレン津別給油所に勤務 / 共和

青春

くるーずあっぷ

今年の5月からホクレン津別給油所で働く三木さんにお話を伺いました。

三木さんは小学校から高校まで津別で過ごした後、札幌医療福祉デジタル専門学校へ進学し、プログラマの知識を深めました。「学校の授業が終わってからは友達の見をもらいながらドコモのiアプリのコンテストに出すプログラムを組み立てたりしていました」と学生の頃の生活を振り返ります。

現在の仕事は車のオイル交換やタイヤの空気圧チェックなどを担

当「11日と12日にフェアがあり交通整理を任せられました。あれだけたくさんの方が訪れてくれてとてもうれしく、忙しかったことが印象深いです」と話します。

これからの目標について伺うと「もっと車のことを理解して、的確な作業を行えるようになりたいです。また、仕事を続けながら自分の作ったコンピュータプログラムやキャラクターが、公式に世の中で出回るような作品を作ることができればいいなと思っています」と語ってくれました。

温故知新

【378】

道路のごみ清掃ボランティア

竹林 信三 さん



たけばやし のぶさう さん / 昭和7年2月大阪府で生まれ / 77歳 / 豊永在住

大阪で生まれた竹林さん。「私が小学6年生の時に、母親は亡くなりました」と話してくれました。戦後の食糧難、昭和21年10月24日、常呂町（現北見市）に農業開拓者として入植。父親が入植した場所は、昭和58年の常呂町開拓100周年を記念して森林公園の中に建てられている展望塔、通称『ホタテタワー』の近くでした」と話します。

合家畜評会が町、農業協同組合主催で、毎年開催されていました」と語る。「私が、大切に愛情込めて手入れした馬が、昭和32年、金賞、昭和33年、銀賞、昭和34年、銀賞と3年連続して受賞し、町で話題となりました」と当時を懐かしむ。受賞メダルは、50年以上たった今も大事に保管されている。父親が、昭和41年に4月28日、73歳で亡くなる。昭和42年、離農し津別町へ。「住宅の壁を作る仕事を自営（下請け）で行いました」と話します。住宅建築現場で、セメントに砂を混ぜ、下地に金網を張る外壁（モルタル）が住宅の主流のときに忙しかったです」と語る。その後は、住宅の外壁が、サイディング、コンクリートに変わり廃業し、津別建設㈱、日本緑化施設㈱に勤務。土木関係の仕事に従事し、平成15年、退職し現在に至る。「退職後は、健康維持のため、交通量の少ない、日の出に毎朝2時間くらい、歩くようになってきました。歩いていると、心無い不法投棄ポイ捨てされたごみの多さに驚きました。」

暮らしを支える **税** 納付のお忘れは ありませんか？ 10月1日までに、町道民税の1期、2期、固定資産税1期から3期、国民健康保険税の1期から4期、軽自動車税全期分の納期限が到来しています。役場から届いている納付書を確認していただき、納期限が過ぎて納付を忘れていたものがありましたら至急納付をして下さい。納期限を過ぎますと延滞金の計算の対象となり、納付する税額や納付した日にもよりますが、本税と併せて、延滞金も納めていただくこととなります。納期限後、納付されていない税がある。督促状を送付しますが、それでもなお納付せず、そのまま放置しておくと、給与、預貯金、財産等の差押をするようになります。そのようなことにならないためにも納期限内の納付をお願いします。また、納期限までに納付できない方は、そのまま放置せず役場収納担当で納税相談されるようお願いいたします。口座振替制度を利用されている方は通常は月末（郵便局は25日）引落になっていますので振替日前までに口座の残高の確認をお願いします。残高不足で口座振替ができない場合は納付書（役場収納担当で再発行します）で納付していただくことになります。

健康いきいき

子どものスキンケア

「赤ちゃんや子どもの肌はすべすべして柔らかく、スキンケアは不要、余計なものは塗らない方がいい」と思っている方も多いのではないのでしょうか。しかし最近、「生まれた直後からの正しいスキンケアが必要」と言われています。

なぜ生まれた直後からのスキンケアが必要？

子どもの皮膚は大人の皮膚と比べて薄く、生まれたばかりの新生児では大人の半分程度の厚みしかありません。また、皮膚の表面にあるバリア機能（外からの刺激に対抗する力）が未熟であるため、食べ物や汚れ、細菌やウイルス、アレルギーを起こす物質の侵入を受けやすくなっています。更に、赤ちゃんは生まれる前にお母さんのお腹の中で羊水に浮かんでいたことで、出生後に皮膚から水分が蒸発して乾燥しやすいという特徴があります。

肌のトラブルの入り口は、皮膚の乾燥とされています。乾燥を放置すると、「ガサガサする」「ガサガサがひどくなる」と、肌がむける。そのまま放置すると、「バリア機能が壊れる」「皮膚がかゆくなったり湿疹ができる」「アレルギーなどが侵入しやすくなる」「皮膚にトラブルが発生する」…という悪循環がおきます。

子どもの肌を健康に保つには、日頃から皮膚を乾燥から守り、バリア機能を高めておく必要があります。アレルギーの要素があっても皮膚のバリア機能を高めておくことにより発症をある程度抑えることができます。

子どもの皮膚を乾燥から守るには？

入浴後、皮膚が湿潤しているうちに（遅くとも15分以内）、全身に保湿剤を塗ります。乾燥が続く場合は、朝晩全身に保湿剤を塗ることをお勧めします。少なくとも1歳頃まで継続することで、皮膚のバリア機能を高めることができます。

この他に、入浴時に優しく泡でなでるように皮膚を洗う、石鹸を十分に洗い流す、水分は皮膚をこすらずにそっと押えるようにして拭くことも大切です。

お知らせ

information

インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

地域振興グループ ☎ 76 - 2151
FAX 76 - 2976

むし歯ゼロのお友だちを紹介しします

7月28日実施の3歳児健診でむし歯がゼロのお友だちを紹介しします。

伊藤 四葉ちゃん(豊永)
小林 空くん(布川)
百瀬 奏くん(豊永)
中野 崇之くん(旭町)
加藤 郁也くん(大通)
蒲生 優斗くん(達美)
庄子 竜大朗くん(高台)

問い合わせ先 役場健康推進

津別町役場の業務時間
が変更されます

10月1日から職員の勤務時間が変更になることにより、役場庁舎の業務時間が変わります。

正午から午後1時まででは昼休みですが、窓口業務は従来通り行っています。

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

問い合わせ先 役場 庶務グループ ☎76-2151

親子・大人木工教室の
参加募集

中学生以下の子供とその保護者、または高校生以上の大人を対象に開催します。「ミニチエアー」を製作します。

日時 10月25日(日)
11月3日(火)
11月15日(日)
12月6日(日)

各回とも 午前9時～午後4時 までを予定

場所 木工体験工房(つべつ木材工芸館横)

定員 各回10組(定員になり次第締切)

中学生以下の子供とその保護者、または高校生以上の大人を対象に開催します。「ミニチエアー」を製作します。

日時 10月25日(日)
11月3日(火)
11月15日(日)
12月6日(日)

各回とも 午前9時～午後4時 までを予定

場所 木工体験工房(つべつ木材工芸館横)

定員 各回10組(定員になり次第締切)

グループ ☎76-2151
日本公庫のセーフティネット貸付について

日本政策金融公庫農林水産事業は、農林漁業や食品産産を営む方に、長期・低利資金を融資する政策金融機関として、経営改善を支援しています。当公庫の「農林漁業セーフティネット資金」は、生産物の価格下落や自然災害等に見舞われた農林漁業者に対する制度資金(長期運転資金)です。詳しくは、左記まで問い合わせください。融資のご相談は、お近くのJA・銀行・信金でも承ります。農業者等の販路拡大支援「アグリフードEXPOインターネットマツチング」というサービスを無料で提供していますので、こちらもご利用ください。

問い合わせ先 日本政策金融公庫北見支店
(平日9時～17時)
☎0120-0926
474
(フリーダイヤル)
FAX 0157-618215

ホームページアドレス
<http://www.afc.jfc.go.jp/>

特定不妊治療費助成事業の助成額拡大のお知らせ

北海道では、国の「緊急経済対策」による不妊治療に係る助成額の拡大を受けて、特定不妊治療を受けている方の経済的な負担の軽減を図るため、特定不妊治療費助成事業を行い、従来助成限度額の10万円から15万円に拡大することとしました。

平成21年度に特定不妊治療費助成事業の申請を既に行った方で、10万円以上の特定不妊治療費がかかった方についても、追加申請をすることで、平成21年4月1日に遡って、10万円を超えた額の助成(最大5万円)を受けることができますので、次までお問い合わせください。

ただし、助成額の拡大(10万 15万円)については平成21年度限りの措置です。

【追加申請対象者】
平成21年度特定不妊治療費助成事業の申請者を既に行った者のうち、1回の治療につき10万円以上の額を申請し、助成対象費が10万円を超える者で、10万円の交付を受けている者

問い合わせ先 北見保健所 ☎0157-24-4173

参加費 1組2550円
(保険料込み)
当日持参ください
申込・問い合わせ先
津別町木材工芸協同組合
☎76-4467

水中運動教室のご案内

ぜひ、この機会に腰痛予防・肩こり改善と水の効果を知ってください!

日程 10月8日(木)
・午後1時30分
・午後6時30分

場所 温水プールすいむ
講師 上田知行さん(札幌市)
対象者 一般成人(男性の方も大歓迎!)

参加料 無料(各自傷害保険に加入のこと)

定員 各20人
その他 申し込みは当日も受け付けています

申込・問い合わせ先
中央公民館 社会教育課
☎76-2713

児童館からのお知らせ

みなさんから応募いただいた児童館の愛称が「つべつん」に決まりました。命名したのは津別小学校4年生の藤岡篤也くんで「こどものだな名みたいにしたかったからです」と命名の理由を明かしています。

離職者の方に住宅手当が支給されます

平成21年10月1日より、離職者であって就労意欲がある方のうち、住宅を喪失している方又は喪失するおそれのある方を対象として、6ヶ月間を限度として住宅手当を支給する事業が始まります。詳細については左記までお問い合わせください。

問い合わせ先 役場健康福祉課
☎76-2151




交通安全情報
夕暮れ時は危険がいつぱい

夏の終わりとともに過ごしやす季節となりましたが、日も短くなり、下校や職場からの帰宅など薄暗い中を活動する機会も多くなります。

昼の明るさと夜の暗さが入れ替わる早朝や夕暮れ時は、特に死亡事故が多発しています。対向車や歩行者、自転車も薄暗い景色にまぎれて見えにくくなるばかりか、歩行者や自転車も視野が狭くなり、周囲への注意が不十分になりがちです。

ドライバーは、スピードダウンに努め、早めのライト点灯を行いましょう。

また、歩行者や自転車は、自分が周りから「見えていない」可能性があることを考え、常に周囲に気を配りましょう。

秋の収穫時期は、農産物の輸送で大型車両の通行が一段と多くなります。

ドライバーも歩行者もお互いに交通ルールを守り、交通安全に努めましょう。

住民活動グループ ☎76-2151

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

車上狙い事件発生!
8月中、美幌町店舗駐駐車場、津別町施設駐車場において、車内から現金などが盗まれる車上狙いが発生しています。

空き巣事件発生!
美幌町、津別町で、一般住宅に空き巣が入り現金が盗まれたり、空き巣未遂と思われる窓ガラス破りが発生しています。

知事から振り込め詐欺被害防止のメッセージが出ています
「今年6月末で全道124件、被害総額約1億3,000万円の被害が発生していることから、家族の絆を深め、家族間のコミュニケーションによる予防を地域にも浸透させてください」とメッセージが出ています。

第2回ふれあい歩こう会開催

日時 10月10日(土) 午前9時30分に公民館前から出発します

場所 弟子屈町和琴半島(約2.5kmの和琴半島遊歩道を1時間程度で1周します)


参加費 200円(保険料) 昼食代(屈斜路プリンスホテルでバイキング等を選択されるかを申込受付の時に確認いたします)

持ち物 トレッキングシューズ等の靴、飲み物等(バイキングを希望しない方は弁当持参)

参加対象 町内小学生から一般町民

参加締切 10月6日(火) 締切ですが、定員(25人)に達した時点で締め切ります

申込・問い合わせ先
津別町中央公民館 社会教育課
☎76-2713



フォークシンガー高石ともやが第8回つべつ紅葉マラソン大会に参加

～高石ともや「癒しの空間」コンサート～
わたしの子供たちへ(豊かな自然との対話)

現在、津別町では森林セラピー基地をめざして取り組んでいます

日時 10月4日(日) 午前11時45分(1時間)
(高石ともやマラソンゴール後開催)

場所 津別町さくら公園
(豊永・ふれあい公園パークゴルフ場となり)

入場 無料 雨天決行

駐車場 駐車場に限りがありますのでご注意ください。

主催 地域再生プロジェクト推進協議会
後援 津別町・津別町教育委員会
問い合わせ先 事務局(役場 ☎76-2151 内線238)

年金三二知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222

基礎年金の国庫負担 「2分の1」に増えました

ようやく「2分の1」が実現
基礎年金の支給に関する国庫負担は、これまで「3分の1」でしたが、平成16年の法改正で「2分の1」に引き上げられました。少子高齢化が進む中、公的年金の財源を持続可能にすることが目的です。しかし、この間の年金の支給漏れ問題の混乱で今年まで実施が遅れました。一方、この財源確保のために、65歳以上の人の公的年金控除の最低額引き下げや65歳以上で所得金額1千万円以下の人の老年者控除廃止という問題も起きました。減免を受けている人も給付額が増低所得で保険料の減免を受けている人は国庫負担引き上げにより、今年4月以降の加入期間について給付額が増えます。

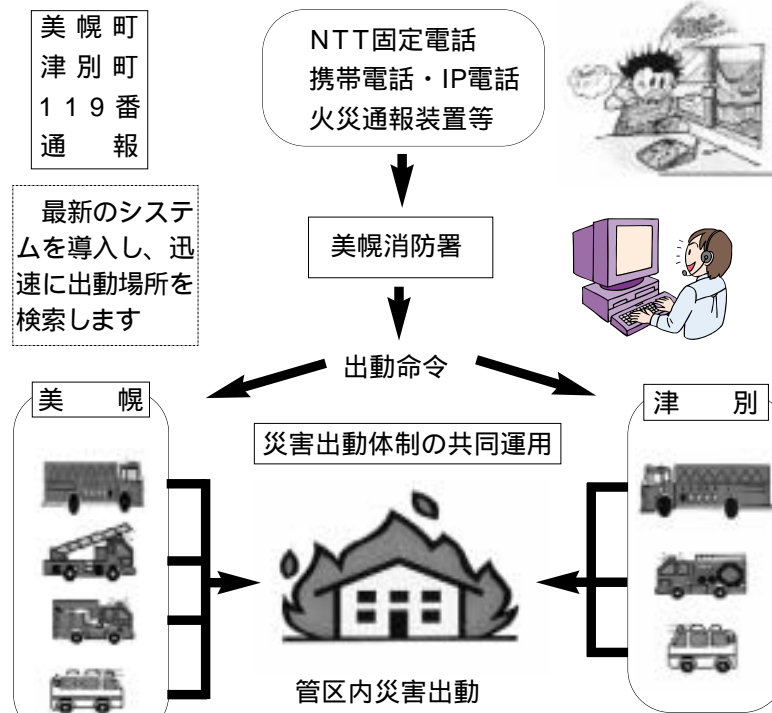
免除の種類	給付水準	
	改正後	これまで
全額免除	2分の1	3分の1
4分の3免除	8分の5	2分の1
半額免除	8分の6	3分の2
4分の1免除	8分の7	6分の5

美幌・津別広域事務組合からのお知らせ

美幌消防署、津別消防署災害出動体制の共同運用が始まります

7月号の広報で、12月から津別町の119番通報が、美幌消防署につながることをお知らせしましたが、119番の一括受理により美幌、津別消防署の活動人員、施設の共同運用が始まります。

災害出動体制の共同運用のイメージ



平成21年10月1日以降に出産される方から、出産育児一時金の支給額と支払方法が変わります

①支給額が変わります

4万円引き上げ、原則42万円となります
産科医療補償制度に加入する病院などにおいて出産した場合に限ります。それ以外の場合は39万円となります。

②直接支払制度が実施されます

かかった出産費用に出産育児一時金を充てることができるよう、原則として医療保険者から出産育児一時金が病院などに直接支払われる仕組みに変わります。

今後は原則42万円の範囲内で、まとまった出産費用を事前に用意しなくてもよくなります。

出産費用が42万円を超える場合は、その差額は退院時に病院などにお支払いください。また、42万円未満の場合は、その差額分を医療保険者に請求することができます。

出産育児一時金が医療保険者から病院などに直接支払われることを望まない場合は、出産後に医療保険者から受け取る従来の方法をご利用いただくことも可能です。

(ただし、出産費用を病院などにいったんご自身でお支払いいただくことになります。)



秋の火災予防運動実施

10月15日(木)～10月31日(土)

サイレン吹鳴...10月15日～10月21日 午後8時～
消防車による町内広報...10月15日～10月31日
消防車による防火呼び掛け...10月17日 午後1時～
防火パークゴルフ大会...10月18日 午前9時～

《お知らせ》

住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。既存住宅は、平成23年5月31日までに設置することになっています。(町内の電気店で取り扱っています)



火災予防統一標語

「消えるまでゆっくり火の元にらめっ子」

問い合わせ先 津別消防署 ☎ 76 - 2189

10月は、町道民税第3期 国保税第5期の納付月です

納期限は11月2日(月)

口座振替をご利用の方は預金口座の残高を確認してください。

問い合わせ先 ☎ 76 - 2151 税務担当(内線220・221)
収納担当(内線218)

10月から住民税の年金からの引き落としが始まります

65歳以上の年金受給者で、住民税を納税されている方にお知らせです。

引き落としされる住民税額は

引き落としされるのは、年金所得の金額から計算した住民税額のみです。給与所得や事業所得などの金額から計算した住民税額は、これまでどおり給与からの引き落とし、または納付書で納めていただくことになります。

引き落としが中止となる場合は

引き落としの開始後、市区町村外への転出、税額の変更、年金の支給停止などが発生した場合は、引き落としが中止となり、普通徴収(納付書により役場や金融機関などで納める方法)により納めていただくことになります。

引き落としの開始は、平成21年10月支給分の年金からとなります。そのため、平成21年度の住民税のうち半分については、平成21年6月と8月に、これまでどおり納付書で納めていただいております。

- 施設休館のお知らせ -

生活改善センター(町民会館)は、施設改修工事のため、平成21年11月1日から平成22年3月31日までの間、休館となります。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

問い合わせ先 中央公民館 社会教育課 ☎76 - 2713

地上デジタル放送を見るための簡易なチューナー給付などの支援について

総務省では、経済的な理由などでアナログ放送からデジタル放送に移行することが難しい世帯に対する支援を予定しています。

対象者 「日本放送協会(NHK)の受信料の金額免除を受けている世帯」が対象です(具体的には、生活保護世帯等、障がい者がいる世帯でかつ世帯全員が町民税非課税の世帯、社会福祉事業施設入所者)

すでに、地上デジタル放送を視聴されている世帯は支援の対象外です。

受けられる支援の内容 現在お持ちのアナログテレビに取り付ける簡易なチューナーの無償給付をします。アンテナ改修等が必要な場合にはその支援も行います。

申し込み先 総務省地デジチューナー支援実施センター
申込受付期間 平成21年10月1日～平成21年12月28日
注意いただきたい点

・支援の申込には、NHKと受信契約を結び、全額免除

の適用を受けることが必要です。免除申請手続きには役場福祉担当(11番窓口)で受け付けています。

・支援は現物給付です。ご自身で購入したチューナー、アンテナ等の費用を精算することができません。

問い合わせ先
支援制度について

・総務省地デジチューナー支援実施センター
☎0570 - 033840 (FAX044 - 966 - 8719)

上記の番号で繋がらない方は☎044 - 969 - 5425

NHKとの受信契約、受信料免除について

・NHK視聴者コールセンター☎0570 - 000588

・津別町役場保健福祉課介護福祉グループ福祉担当
☎0152 - 76 - 2151